大野川緑陰道路は区民の宝です

元気に楽しく歩いて 発見!!

大野川緑陰道路は、八丁大橋跡から淀の水橋跡間の約３.８ｋｍで、区内を横断する歩行者・自転車専用道路です。

大野川緑陰道路

H		G		F		E		D		C		B		A
矢倉緑地	約1400m 約19分	西島水門	約400m 約6分	百島2丁目	約1100m 約15分	阪神なんば線	約850m 約12分	大島橋	約550m 約8分	阪神高速3号	約450m 約6分	歌島橋	約850m 約12分	歌島2丁目

すこし足をのばして、矢倉緑地まで

市内では珍しくコンクリート護岸のない海水面と接する公園で、自然石を用いた荒磯自然海岸や水に触れ合うことのできる潮溜まりがあります。

周辺では四季折々で野鳥の姿が観察できます。冬場には数千羽の渡り鳥（カモなど）が羽を休めています。

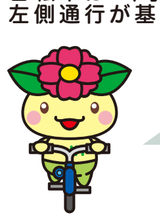
また、矢倉緑地から眺める夕景は、阪神高速道路湾岸線のシルエットを浮かび上がらせ、西淀川区の新しいシンボルとなっています。

大野川緑陰道路は「道路」です

緑陰道路は、歩行者専用道（黄色の舗装）と自転車専用道（青色の舗装）とに分かれています。

交通ルールを守り、利用者同士が互いにやさしい気持ちをもって通行することで、緑陰道路を安心・安全な道にしていきましょう。

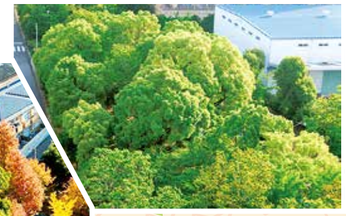
- 歩行者＝黄色の道、自転車＝青色の道を通りましょう！
- 歩道と自転車道の交差部が危険です。周りに注意を忘れずに。
- 自転車は「車」の仲間です。左側通行が基本です。



冬になると区の花
サザンカも各所で楽しめます。

季節の彩り 発見！

高木約１万本、低木約12万本の１００種類にも及ぶ樹木があり、四季折々の景色が楽しめます。



マンションの上階から見た緑陰道路。
すごい迫力があります!!

松の並木が続き、秋～冬にはマツボックリが採れます。

福の船だまり

市内に残る数少ない漁港。お正月には大漁旗がはためきます。

大野川緑陰道路をぬけると、淀川の広大な水辺の景色が広がります。

緑陰道路の歴史 発見！

ここは、江戸時代に農民らが自力で開いた排水路「中島大水道」でした。

自然浴さんぽ路

足ツボマッサージになる踏み石があります。

中島大水道跡碑

健康遊具

背のばしベンチや平均台、体側ストレッチ、ぶら下がりがあります。

健康づくりの場 発見！

散歩やウォーキングの合間にぜひご利用ください。

国道４３号線との交差点はトンネルになっています。